

2017年7月6日

オーストリア航空、2018年5月15日より 成田=ウィーン線を再開！

オーストリア航空(IATAコード:OS、以下OS)は、このたび成田=ウィーン線を再開することとなりました。1989年7月よりOSが運航を開始した同路線は、2016年9月より運休しておりましたが、1年8か月ぶりの復便となります。

オーストリアは、音楽の都ウィーンの文化とアルプスの大自然、サウンド・オブ・ミュージックの世界が広がるザルツカンマーグートなど、歴史や文化、自然などの魅力が溢れる国です。

オーストリアへは、2016年に約21万人(*)の日本人観光客が訪れており、日本人にとってヨーロッパ有数のデスティネーションです。

成田空港としては、OSのウィーン線運航再開により、再びウィーンが就航地点として追加され、お客様に利便性の高いヨーロッパへのネットワークをご提供できることとなり、非常に喜ばしく思っております。

OSの就航によりさらに充実する成田空港のネットワークをぜひご利用下さい。

(*:JTB総合研究所 アウトバウンド日本人海外旅行動向より引用)

- 就航日 : 2018年5月16日(水) ※成田発
- 就航地 : 成田=ウィーン
- 機材 : B777-200
- 運航スケジュール: 週5便

	便名	出発地	出発時間	到着地	到着時間	運航日
往路	OS052	成田	14:00	ウィーン	19:00	月・火・水・木・土
復路	OS051	ウィーン	17:55	成田	12:05(翌日)	月・火・水・金・日



<写真: オーストリア航空様ご提供>

※全て現地時間

※関係当局の認可を前提とします。

※スケジュール等は都合により変更となる場合がございますので予めご了承下さい。

※詳細はOSの公式ホームページ(<https://www.austrian.com/>)をご参照下さい。

以 上

オーストリア航空、成田 = ウィーン線を再開

- ・ 2018年夏期スケジュールで週5便を運航
- ・ ビジネスクラスとエコノミークラスに加え、プレミアムエコノミークラスも導入

オーストリア航空はウィーン発2018年5月15日（成田発2018年5月16日）から、成田とウィーンを結ぶ直行便を週5便運航します。成田＝ウィーン線ではボーイング777-200型機を使用する予定です。

オーストリア航空 CEOを務めるアンドレアス・オットーは次のように述べています。「予想よりも早く成田線のフライトを再開できることを嬉しく思います。日本における景気停滞と円安を受けて収益性が低下したことを踏まえ、当社は2016年9月に成田線の運航を一時停止しました。しかし、市場および業績はここ数ヶ月間で大きく改善し、再びポテンシャルを感じています。本路線には確固たる需要があります」

成田＝ウィーン線で使用されるボーイング777型機の座席数は約300席。ご搭乗のお客様はビジネスクラスとエコノミークラスのほか、プレミアムエコノミークラスをお選びいただくことも可能です（プレミアムエコノミークラスは2017年9月からご予約いただけます）。オーストリア航空は今秋から、プレミアムエコノミークラス座席の導入に備え、全ての長距離路線用機材を順次改修していく予定です。プレミアムエコノミークラスをご利用のお客様は、これまで以上に深くリクライニング可能な座席でおくつろぎいただけ、エコノミークラスより大きなスクリーンでの機内エンターテインメントや、アップグレードされた機内食をお楽しみいただけます。



ルフトハンザグループ日本・韓国支社長のドナルド・ブンケンブルクは、この度の運航再開について次のように述べています。

「私どもは東京とウィーンという二つの重要な都市をノンストップで結ぶ、オーストリア航空の成田＝ウィーン線の復便を心より嬉しく思っております。これによりルフトハンザグループの日本におけるプレゼンスがさらに高まり、共同事業のパートナーであるANAとともにお客さまにさらなる価値を提案できることとなります」

成田＝ウィーン線、2018年夏期スケジュール

成田からウィーンへのフライトは、2018年の夏期スケジュールにおいて、毎週月曜、火曜、水曜、木曜、土曜に運航されます。ウィーンまでの飛行距離は9,100キロメートル超、飛行時間は約12時間です。なお、航空券の購入については、関係当局の認可次第可能となります。

路線	便名	運航日	出発・到着（いずれも現地時間）
成田 = ウィーン	OS 52	月、火、水、木、土	14:00 - 19:00
ウィーン = 成田	OS 51	月、火、水、金、日	17:55 - 12:05（翌日）

* 本運航ダイヤについては政府認可条件となります。また、運休日や運航機材の変更等が生じる場合があります。

オーストリア航空 概要

オーストリア航空はオーストリア最大の航空会社で、世界約 130 都市に就航。なかでも中欧・東欧では 35 都市を結ぶ密度の高いネットワークを構築しています。ハブ空港であるウィーン国際空港は欧州の中心部に位置し、その地理的なメリットにより東洋と西洋の理想的なゲートウェイとなっています。オーストリア航空は欧州最大規模の航空グループであるルフトハンザ グループの一員で、世界初の航空連合スターアライアンスに加盟しています。

詳細情報は www.austrian.com や [Facebook](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#)、[myAustrianBlog](#) でご覧いただけます。

ルフトハンザ グループ 概要

ルフトハンザ グループは、540 社を超える子会社・関連会社からなる航空グループです。

ルフトハンザ グループは品質と革新性、安全性、確実性、そしてイノベーションに力を注いでいます。グループの拠点はドイツにあり、旅客運送（旅客航空会社グループ）、物流、整備・修理（MRO）、ケータリング、IT サービスの 5 事業部門で構成されています。グループの中核事業である旅客運送事業を担うのはルフトハンザドイツ航空、オーストリア航空、スイス インターナショナル エアラインズ、ユーロウィングスです。

旅客航空会社グループは現在、308 都市に就航。2016 年度の搭乗者数は合計 1 億 900 万人を突破しました。グループは現在、およそ 617 機の機材を保有しており、2025 年までに 205 機が納入される予定です。機材リニューアルに向けて現在進めている投資を通じ、ルフトハンザグループは機材をより採算性の高いものにするとともに、より環境に配慮した運航を行うための取り組みを一貫して進めています。2016 年 3 月末の時点で、ルフトハンザ グループの従業員は約 12 万 4,000 人。2016 年の売上高は 317 億ユーロでした。詳細情報は www.lufthansagroup.com でご覧いただけます。

——本件に関するお問い合わせ先——

ルフトハンザ グループ PR 担当（井之上パブリックリレーションズ内）

担当：小笠原、妹尾、横田

TEL：03-5269-2301 FAX：03-5269-2305 Email：lufthansa@inoue-pr.com